

明石小学校区「スクールガード通信」

スクールガード明石小学校区

いつもありがとうございます

明石小学校区では、29名（令和5年2月末現在）のスクールガードの皆さんにより、子どもたちの安全・安心の登下校を支えていただき、元気やパワーをいただいています。今年度もコロナ禍や猛暑にもかかわらず、あかっ子たちのために本当にありがとうございました。来年度も、引き続きよろしく願いいたします。

明石小学校 校長 長井 佐智夫



スクールガードの皆様、寒い日も、暑い日も、いつも子どもたちの登下校を見守ってくださり、ありがとうございます。

昨夏の猛暑日の下校時間、スクールガードさんが横断歩道に立ってくださっている姿を見かけて、どれほど子どもたちの安全・安心にご尽力いただいているかということを感じました。

スクールガードさんの「おはよう」「気をつけてね」のあたたかいお声かけが子どもたちの背中を押してくださり、子どもたちが安心して登下校できていることに、私たち保護者は深く感謝しております。

どうぞお体を大切に、これからもよろしく願いいたします。

PTA 環境愛護部長 磯目 昌子



スクールガードのみな様へ

6年間、毎日私たちの登下校を見守ってくださり、ありがとうございました。

スクールガードさんたちのおかげで、事故なく安全・安心に登下校することができました。

これからも、子どもたちが安全に登下校できるように見守っていただけると嬉しいです。よろしく願いします。

児童長 柳 希実



スクールガードさん募集!

保護者の皆様をはじめ、ご家族やお近くの方方でスクールガードさんの活動にご協力いただける方がいらっしゃいましたら、お気軽に明石小学校へお問い合わせください。よろしく願いいたします。

☎ 918-5430

＜教育委員会からのお知らせ＞



子どもの安全を守る取り組みについて

明石市では、学校、家庭、地域が連携して子どもの安全を守る取り組みを進めています。

(主な取り組み)

- 1 まち探検の授業等で「こども110番の家」の場所確認等を実施しています。
- 2 教職員を対象とした防犯訓練を市内各小学校・幼稚園・養護学校等で実施しています。
- 3 子どもが「自分の身は自分で守る」自己防衛・防犯意識の向上を目指し、小学校低学年児童・幼稚園児を対象とした防犯教室を実施しております。



保護者のみなさま・地域のみなさまには、子ども自身が「自分の身は自分で守る」意識を高めるため、「身近にあるこども110番の家の確認」や「防犯ブザーの作動点検」など、子どもの安全を守る取り組みについて、引き続きご理解とご協力をお願いします。



ご協力をお願いします



「こども110番の家」は、子どもたちが登下校や帰宅後の外出途上で困ったときに駆け込める場所として設置しており、市内でおよそ2,400軒の家や事業所に登録していただいています。

教育委員会では、現在、「こども110番の家」の趣旨に賛同し協力していただく方を募集しています。また、破損や色あせしたプレートは、新しいプレートと交換しますので、青少年教育担当、または近くの中学校（地区青少年愛護協議会事務局）までご連絡ください。



「あいさつ」は地域防犯の大きな力です。通学路では、子どもたちとスクールガードが活発にあいさつを交わしています。子どもたちだけでなく保護者や地域のみなさまも「あいさつ」にご協力をお願いします。

また、毎年新学期に『子どもの安全パンフレット』を配付しています。子どもたちと安全について話す機会にご活用ください。



「おれんじキャップ」を着用した人がたくさんいることが、犯罪の大きな抑止力になります。今後とも子どもの見守り活動にご協力くださいますようお願いいたします。

各校区のスクールガードでは、新しい仲間を募っています。

関心をお持ちいただいた方は、お住いの地域の小学校または青少年教育担当まで、気軽にご相談ください。

明石市教育委員会事務局 教育企画室 青少年教育担当 ☎078-918-5057



子どもの安全パンフレット